国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和 8 年 11 月 13 日

主催：東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所
共催：一般財団法人沿岸技術研究センター

「令和 8 年度　第 2 回 民間技術発表会」を開催します

仙台港湾空港技術調査事務所では、民間で開発された新技術を東北管内の港湾・海岸・空港整備事業に有効活用（マッチング）することを目的とし、整備局職員と民間事業者の方との意見交換の場として「民間技術発表会（PAT※）」を下記日程で開催します。
※Presentation Assembly on Technological developments
当発表会は平成 16 年度から開催しており、前回まで 221 の技術が発表されております。
今回、令和 8 年度第 2 回の開催では、以下の 8 つの技術を発表いたします。

記

■第 2 回
〇日　時：令和 8 年 12 月 4 日（金）13:10～17:00
〇場　所：国土交通省　東北地方整備局　港湾空港部　ＡＢ会議室
（仙台市青葉区本町 3-3-1　仙台合同庁舎Ｂ棟 9 階）
〇議　題：(1) スーパー段割工法：段割セリ矢
(2) RAS コラム工法
(3) LiDAR SLAM 技術を用いた出来形管理
(4) サブプレオフレームによるケーソン転倒防止効果
(5) 3 次元浚渫土量自動算定システム
(6) WIT 3ｒｄEYE
(7) 港湾機能早期復旧最適化技術
(8) ドラゴンウォールを用いた仮設足場レスハーフプレキャスト嵩上げ工法
〇発表要領：発表時間は、質疑応答を含め 1 議題あたり 25 分程度です。
〇取材について：
・「第 2 回」当日の取材を希望される方は、別添の「取材申込書」に必要事項をご記入のうえ、令和 8 年 12 月 2 日（水）17 時までにお申込ください。
・取材の際は、1 階総合受付にて入場手続きをし、エレベータをご利用いただき、9 階で降車後、会場までお越しください。
※その他詳細につきましては、下記ＵＲＬよりホームページをご確認下さい。
仙台港湾空港技術調査事務所ＨＰ：https://www.pa.thr.mlit.go.jp/sendaigicho/
〔発表記者会〕宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会、
日本海事新聞社、港湾新聞社、港湾空港タイムス、
マリタイムデーリーニュース、海事プレス

【問合せ先】
国土交通省 東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所
副所長：住吉（すみよし） 康男（やすお）　　技術開発課長：引屋敷（ひきやしき） 英人（ひでと）
TEL：022-791-2113　E-Mail：pa.thr-i-gicho@ki.mlit.go.jp